

佐賀大学日本語・日本文化研修留学生 修了レポート

「ベトナム人日本語学習者が教科書以外の
ものを日本語で読むことについて」

学籍番号：20957001

氏名：ホアン・イェン・テイ・ホアン

「ベトナム人日本語学習者が教科書以外のものを日本語で読むことについて」

1. はじめに

近年、ベトナムでは日本語を学習する人がますます増えている。国際交流基金の「2018年度 海外日本語教育機関調査」によれば、2018年のベトナムの日本語学習者数は174,521人で世界6位である。2015年の学習者数は64,863人であったから、たった3年間で約2.7倍も増加したことになる。日本語学習者の増加にともなって、多くの日本語学習機関が設立され、また、学習者の間で、日本語の4つの重要な技能（聞く、話す、読む、書く）に対する学習方法や学習過程での経験などについてよく共有されたり、議論されたりする機会が増えている。その中で、読解授業や読解練習などのことが話題になることがあるが、ベトナム人日本語学習者が読むのは教科書に載っている文書に限られるケースが少ないことが実態である。筆者もそのような経験がある。筆者もベトナムにいた頃は勉強の時間以外に日本語で書かれた読み物に触れることが少なく、日本語の本を読む習慣もなかった。

しかしながら、日本へ短期留学に来てから、様々な日本語の文章に触れる機会が多くなってきた。本や新聞、雑誌など多くの種類の文章が大学の図書館で借りたり本屋で買ったりして簡単に手にとることができる。そして、せっかく日本へ来て、生活しているので、日本の情報を知りたいという気持ちがある。そのため、新聞を読んだり日本語の授業で先生に良い本を紹介してもらったりするうちに、興味が惹かれ、本を読んだりするようになった。日本語で読むと、日本語が学習できるだけでなく、知識を得て、日本語で考えるようになる。そのためには数多くの文章を読むことが非常に大切だと考えるようになった。

また、日本語を学び始めてからSNSでベトナム人日本語学習者の「Học tiếng Nhật mỗi ngày」、「Tự học tiếng Nhật online」というフォーラムなどをよくフォローしている。そのようなフォーラムでは日本語能力試験に向けた教科書や資料、試験で正しい答えを選ぶスキルなどについての投稿に数多くの「いいね!」、「好き!」、コメントなどが寄せられている。一方、教科書以外での趣味としての日本語での読書に関する投稿は少なく、それがあまり注目されていないことが気が付いた。更に、筆者が調べた限りでは、日本語の文書を読むことに対するベトナム人日本語学習者の意識調査については、これまであまり研究がない。このことから、ベトナム人日本語学習者が、教科書以外で日本語を読むことについてどのように意識しているか、知りたいと思い、調査した。そして、本調査

を通してベトナム人日本語学習者が自分自身の読む習慣を振り返り、それに日本語で読むことの重要性を深く認識することができれば、日本語の文章を読む意欲がもっと高まると考える。

2. 調査概要

2.1 調査方法と対象

本研究ではベトナム人日本語学習者の日本語で文章を読む状況に関してアンケート調査を実施した。アンケートは Google Forms で作成し、2021年3月16日から3月26日まで FACEBOOK にシェアし、調査を行った。使用言語はベトナム語である。

調査協力者は日本語を外国語とする日本在住のベトナム人日本語学習者とベトナム在住のベトナム人日本語学習者である。これらの学習者のうち、JLPT（日本語能力試験）の N3・N2・N1（中・上級）に合格している学習者を調査対象とした。JLPT N3・N2・N1 合格者を対象にして調査を行った理由はベトナム人日本語学習者は JLPT を受ける人が多く、また彼らはある程度の漢字、語彙、文法が分かるので初級レベル（N4・N5）の学習者より幅広く文章を読むことができると考えたためである。また、N4・N5 合格者が文書を読む際、ベトナムでは初級レベルに合わせた文章が少ないので、教科書以外にあまり読まない可能性があるだろう。

アンケートには 51 人が回答した。そのうち 8 人は JLPT を受けたことがない人及び N4 に合格している人なので、分析の対象から除外した。したがって、回収したアンケートの中の有効回答者は 43 人である。図 1 及び図 2 に示したように、その中で日本に住んでいる回答者は 12 人であり、ベトナムに住んでいる回答者は 31 人である。日本語能力レベルからみると、N2 に合格した協力者がもっとも多い。

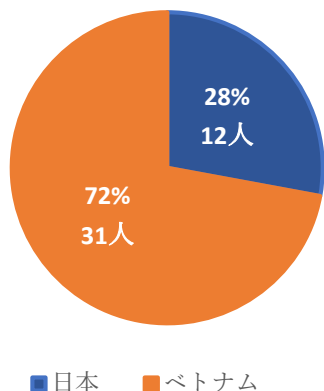


図 1. 調査協力者の在住国

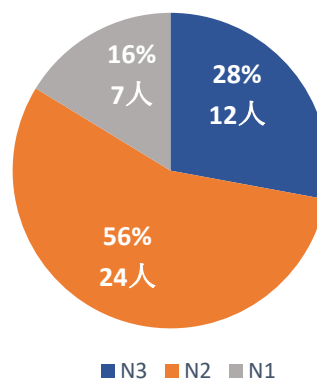


図 2. 調査協力者の日本語能力レベル（JLPT）

2.2. 調査内容

本調査の質問は「教科書以外日本語で文書を読む習慣」について問う内容で構成される。主な質問項目は以下である。また実際に行ったアンケート内容を巻末に資料として付す。

- 日本語で文章を読む頻度
- どのジャンルの文章をよく読むか
- 日本語で読むことについてに悩んでいること
- 日本語で読むのに役に立つこと
- 今後日本語で読む習慣を身につけたいかどうか

3. 調査結果

3.1. 読む習慣に関する結果

ベトナム人日本語学習者の間に日本に住んでいる人とベトナムに住んでいる人は日本語で文章を読む程度が違う点がある。「教科書以外に日本語で文章をどのくらいの頻度で読んでいますか」という質問に対する結果は表1の通りである。

表 1. ベトナム人日本語学習者の読む程度

程度	日本にいる	ベトナムにいる
ほぼ毎日読む (週に6回以上)	33.3%	12.9%
よく読む (2日1回以上)	16.7%	9.7%
ときどき読む (週に1回以上)	25.0%	38.7%
たまに読む (月に1回以上)	25.0%	22.6%
まったく読まない	0.0%	16.1%
	100.0%	100.0%

表1を見ると、日本に住んでいるベトナム人調査協力者は全員日本語教科書以外の文章を日本語で読んでいることが分かる。「ほぼ毎日読む」人は33.3%で全体の3分の1に達している。そして、「ほぼ毎日読む」と「よく読む」を合わせると、50%となる。また、「ときどき読む」と「たまに読む」を合わせると50%となる。

一方、ベトナムに住んでいる日本語学習者の間で、時々読む人が38.7%で最も多い。また、全く読まない人がおり(16.1%)、ほぼ毎日読む人の割合(12.9%)と比べて少し高いという結果が得られた。全体的にベトナムにいる学習者は日本にいる学習者より読むことが明らかに少ない。このことは予想どおりになった。

続いて、表 2 はベトナム人日本語学習者が日本語教科書以外に日本語でよく読む読み物のジャンルの割合を示すものである。なお、複数回答可の結果である。

表 2. ベトナム人日本語学習者が日本語教科書以外日本語でよく読むジャンル

文書のジャンル	日本にいる人	ベトナムにいる人
新聞	58.3%	16.1%
雑誌	25.0%	9.7%
新聞の電子版やインターネットの記事	75.0%	61.3%
漫画	33.3%	19.4%
小説	33.3%	3.2%
興味のある分野の本	75.0%	22.6%

日本に滞在しているベトナム人日本語学習者が、よく読んでいるのは新聞の電子版やインターネットの記事及び興味のある分野の本（75.0%）であった。特に、新聞を読む人が予想以上に多かった（58.3%）。このように結果になるのは、新聞を読むことが好きな人がいることのほかに、日本にいれば、日本の新聞が簡単に手に入るという利点を活かして日本にいるうちに新聞を読むことで日本語を学習しようとしている人もいるだろう。

ベトナムに滞在しているベトナム人が、よく読んでいるのも新聞の電子版やインターネットの記事（61.3%）であった。小説は比率が低く（3.2%）、あまり読まないと考えられる。その理由として、ベトナムにおける読者が触れられる日本文学の作品は、ほぼベトナム語に翻訳されたものであり、日本語版がまだ少なく、興味に応じて日本語の文章が簡単には入手できないためだと考えられる。また、同じ理由で「興味のある分野の本」でベトナム（22.6%）と日本（75%）で大きな差があるだろう。

3.2. 日本語で読むことの困難なこと及び有益なことに関する結果

ここからは日本に在住しているかベトナムに在住しているかに関係なく、全員（43人）の答えの結果である。まず、「日本語で読むことについて悩んでいることがありますか」という質問に対して90.1%の調査協力者が「はい」と答えた。以下図3にその理由を挙げる。なお、これは複数回答可の結果である。

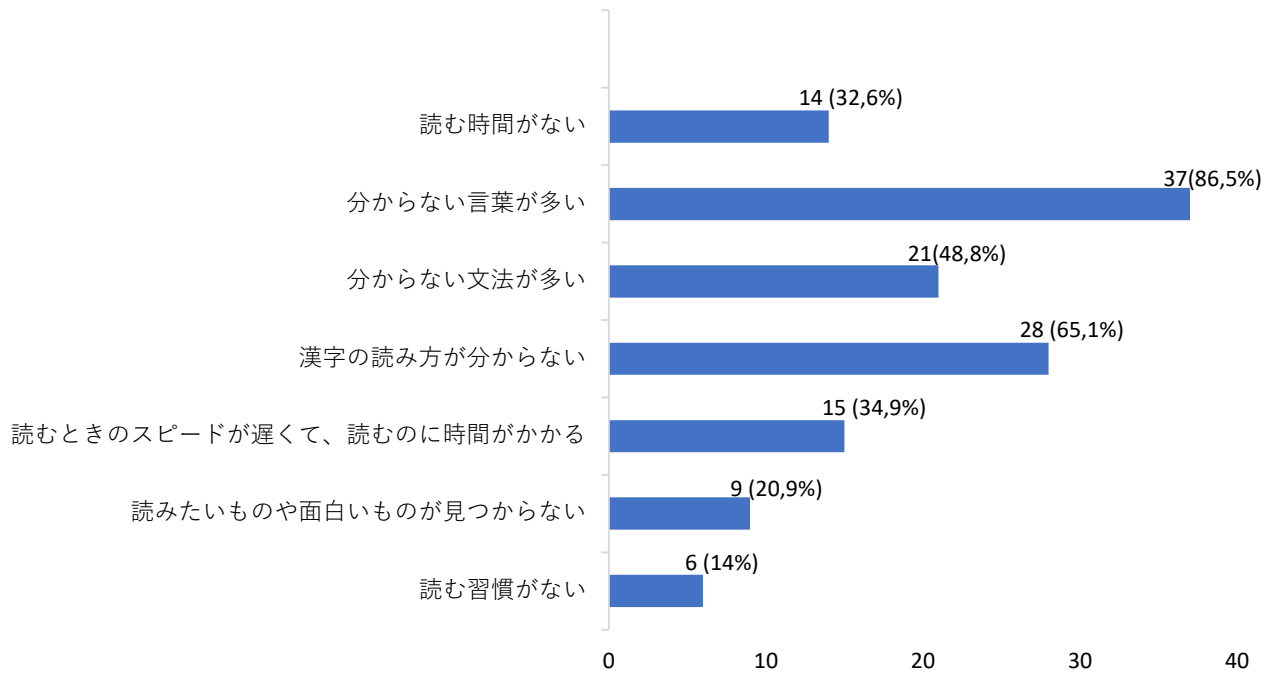


図3. ベトナム人日本語学習者の日本語の文章を読むことに悩んでいること

図3から見て分かる、最も一般的な問題は「分からない言葉が多い」であり（86.5%）、次は「漢字の読み方が分からない」（65.1%）である。これらはあらかじめ予想していた回答である。しかしながら、想像していなかったのは「分からない文法が多い」と答えた人が半分未満しかいなかった（48.8%）ということであった。即ち、ベトナム人学習者にとって文法は日本語のそんなに難しいところではないと言えるだろう。

日本語のほかには、読むときのスピードや読む時間に関する項目が続いている。このように、ベトナム人学習者が日本語の文章を読む際、様々な困ったことがある。これらの悩みを抱えていることが原因で上手く読めない、更に上手く読めないから退屈になることが多いのではないかと推測される。

続いて、調査では日本語で読み物を読むことが有益かどうかについても尋ねている。結果は43人の調査協力者の中でどちらとも言えないと選んだ一人を除き、42人が日本語で読むのが日本語を勉強したり運用したりする過程で役に立つと答えている。そして、何の役に立つかについての意見は下の通りである。なお、回答は複数回答可である。

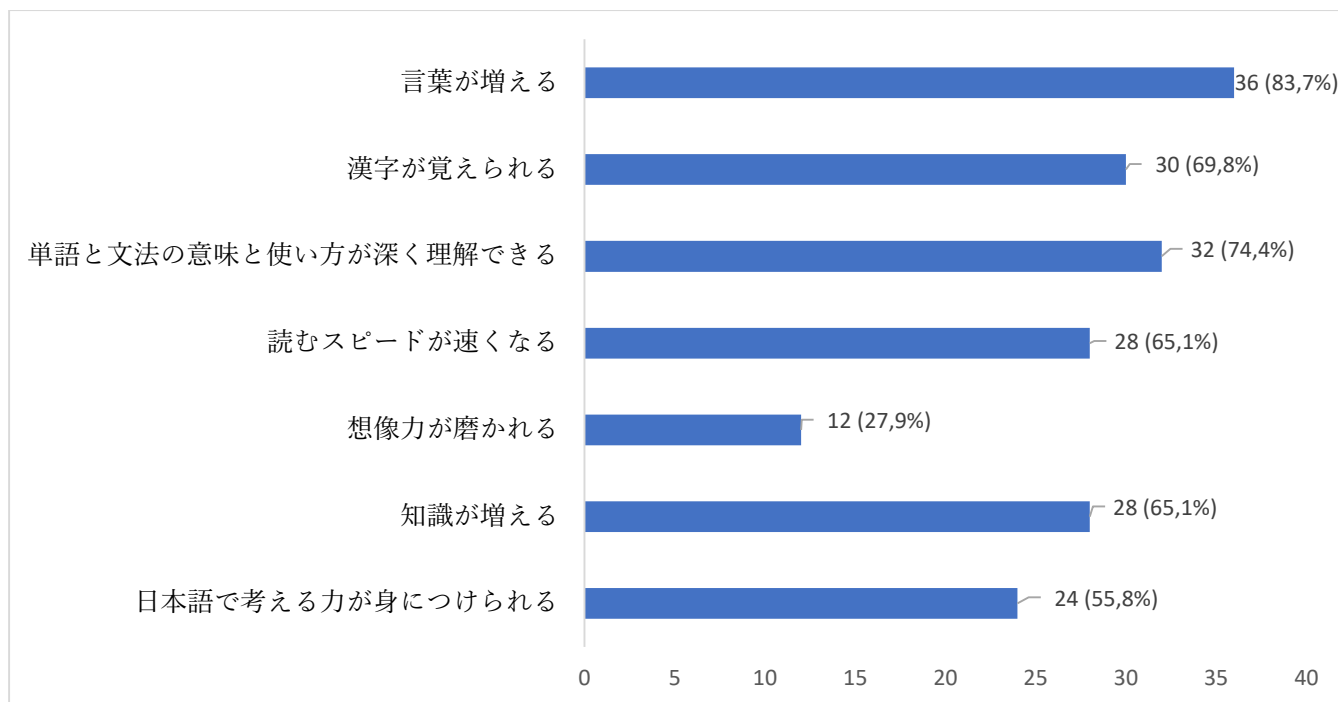


図4. 日本語の文章を読むことの有益性

ベトナム人日本語学習者が日本語で読むことで多くのメリットをもたらすことを理解していると言えるだろう。図4を見ると、日本語の勉強に直結すること（「言葉が増える」（83.7%）、「漢字が覚えられる」（69.8%）、「単語や文法の意味と使い方が深く理解できる」（74.4%））がよく認識されているものと分かる。そして、語彙力の強化は最大の関心事であることが明らかになった。

最後に、日本語の文章を読むことの意味についてのべる。日本語の教科書以外に様々な文章を読むことが必要か尋ねたところ、必要だと思うと回答した者は97.6%であり、また、今後日本語で読む習慣を身につけたいと回答した者は100%であった。このように、ベトナム人日本語学習者の間で、日本語で読む需要があると思われる。

4. 考察

調査結果から、中級レベル以上のベトナム人日本語学習者が教科書以外に日本語で文章を読むことに対して関心を持ち、日本語で読むことの重要性、必要性を認識しており、習慣化したいという欲求がある。ただし、読む頻度はまだ低いということが分かる。それに、新聞の電子版やインターネットの記事が一番多く読まれる傾向があることが示された。それはインターネットに依存してい

る現代社会においてインターネットに載っている記事は最も接触しやすいものだからだと考えられる。ただし、インターネットを使う際、意図的に読むことに加えて、思わず見つけて読んだりする可能性もあるので、それは日本語で読むことの必然性を感じているゆえに読むのかははっきり言えない。また、ベトナムでは発刊されている書籍が年々増えているが、ベトナム人の年間平均読書量は約一冊しかなく、今になっても極端に少ないことが実態である（ホーチミン市情報通信局のウェブサイト）。要するに、ベトナム語の本でさえ読書の習慣がない人が多いため、多くの学習者は強い情熱やモチベーションがなければ、外国語として日本語で読書をしていないことも理解できる。

その他、日本在住学習者はベトナム在住学習者と比べると多く読んでいることが見える。更に、頻度だけではなく、表 2 によりジャンルにも違いがあり、特に日本の新聞や雑誌や本など紙の読み物はベトナム在住者より読むことが多い。それは日本に住んでいる人のほうが日常生活で日本語の文章に囲まれており、好きな読み物に触れる機会が圧倒的に多いからだろう。読む文章の選択肢が多い環境では、読む意欲も高まるのである。ただ、日本にいる学習者とベトナムにいる学習者で回答者数に少し偏りがあるので、今後調査数を増やして確認する必要がある。

また、日本語の文章を読むことに、大変なこと及び役に立つことが多く存在しており、更に人によって多様である。読むのは時間がかかり、忍耐が必要なことではないか。特に第二言語として学習者にとって母語話者向けの文章を読むときは、最初が慣れていないので難しく、大変だと感じる人が少なくないだろう。図 3 及び図 4 から分かるように、本調査のベトナム人日本語学習者は多くの言葉の意味が分からないという大きな悩みを持っていると同時に、彼らにとって語彙力が強化できることも最も明白な利点ということである。即ち、読むことの一番難しい問題は読むことで解決できる、いわゆる日本語の語彙力がまだ高くないゆえにもっと日本語で読むべきだろう。しかしながら、読む頻度は比較的到低いことも明らかになったので、おそらく、本調査のベトナム人学習者は日本語の文章を読むことに対して有益なことが多数得られると考えてはいるが、言葉が分からないなど解決出来ていない困ったことがある。また、読む際に速く読みたいという気持ちがあったり、多くの日本語が覚えられるだろうという期待を寄せたりして、実際に日本語の文章を読んでもみるのだが、うまくいかずに失敗してしまう。その結果、読むことが嫌になったり、読む時に心理的な負担を感じるようになって、日本語の文章を読む頻度が少なくなるのではないかとと思われる。つまり、日本語の文章を常に読んで習慣化し、そしてモチベーションを維持できるように、自分自身の日本語能力レベルに適し、好きな読み物を選んで楽しみながら読むということが必要であろう。また、学校や日本語教育機関の読解の授業において教科書のみならず、多様な資料を利用し、学習者に多量に読ませることを通して日本語での読書習慣が身につくことも非常に重要だと考えられる。

これらの課題を解決するために、インターネット上で日本語の読み物が読めるウェブサイトをいくつか紹介する。

- **NHK NEWS WEB EASY**

<https://www3.nhk.or.jp/news/easy/>

これは外国人や日本人の小・中学生に向け、日本放送協会（NHK）のやさしい日本語で書いたニュースを伝えるウェブサイトである。ニュースの文章で下線が引かれた単語の上にポインタを置くと、その単語の意味の説明が読めるので、非常に便利である。更に、毎日様々な分野のニュースが最新されており、読み物が充実した読むソースである。もちろんニュースを聞くこともできる。

- **読み物いっぱい**

<http://www17408ui.sakura.ne.jp/tatsum/project/Yomimono/Yomimono-ippai/index.html>

このウェブサイトでは初級レベル・中級レベルの日本語力で読める。3つのレベルに分かれ、数多くの読み物が集まっている。内容は面白く、そしてイラストもあるので、分かりやすい。更に、日本語学習者が楽しく日本語で読めるだけでなく、このウェブサイト上で先生への読み物の使い方や授業のアドバイスもあるため、日本語教師の方々が参考したり、授業に適用したりすることもできるだろう。なお、多くの文章にダウンロード可能なオーディオファイルが添付されており、日本語を聞く練習することにも役に立つ。

- **たどくのひろば**

<https://tadoku.info/>

このウェブサイトにも様々な種類の読み物がある。読み物は言葉、長さ、種類それぞれのレベル別に分けられている。また、現代社会に存在している多くの問題について 1000 文字以上の長さの文章も載っている。自分が興味を持っている分野に関する文章を選び、読むことが可能である。それを多く読めば、社会問題の知識を得られるだけでなく、言葉の意味や文法の使い方、論理的に伝える方法など文書作成のスキルも身に付けられるだろう。

以上のウェブサイト上で分かりやすい日本語で書かれ、漢字の読み方もあるので、辞書を使わなくても読みやすい読み物が多い。更に、無料で読むことが出来る。これらのようにオンラインリソースを利用すれば、ベトナムにいる学習者の読む機会も増えるだろう。

本調査では、日本に住んでいるかベトナムに住んでいるかによって日本語で読む習慣が違おうということが明らかになったが、回答者の人数がさらに多ければ、その違う点についてさらに明確にな

るだろう。また、学習者の年齢及び職業は読む時間やジャンル、そして読むことに対する需要などに影響を与える可能性があるので、それについて確認することが出来ていれば、より詳細に分析できると考えられる。これについては、今後の課題としたい。

2021年7月31日提出

指導教員：吉川達

【参考文献】

1. 「海外の日本語教育の現状 2018年度日本語教育機関調査より」

<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/result/survey18.html> (2021年5月1日参照)

2. ホーチミン市情報通信省ウェブサイト

<http://www.ict-hcm.gov.vn/web/trang-chu/tin-tuc;jsessionid=BDA4119D1376F92F6FE3DFF0C9030CB5?toa-dam-lam-gi-de-tao-thoi-quen-doc-sach-cho-tre&post=MjMg1ODE0MTY5NA==> (2021年6月5日参照)

【資料】 アンケート調査（日本語版）

ベトナム人日本語学習者が日本語で読むことについて

私は佐賀大学に留学している日研生のイエンと申します。私はベトナム人日本語学習者の読む習慣に興味があって、調査をしています。読む習慣についての以下のアンケートに回答をお願いします。回答時間は10分ぐらいです。アンケートの結果は、私の研究以外の目的では使いません。ご協力よろしく申し上げます。

1.今どこに住んでいますか

- 日本
- ベトナム
- その他 (…)

2.日本語能力試験（JLPT）に合格した最上レベルを教えてください

- N5 合格
- N4 合格
- N3 合格
- N2 合格
- N1 合格
- JLPT を受けたことがない

3.（ベトナム語や日本語にかからわず）本を読むことが好きですか

- 好き
- ややすき
- どちらも言えない
- ややきらい
- きらい

4.日本語で文章をどのくらいの頻度で読んでいますか（日本語の教科書は含みません）

- ほぼ毎日読む（週に6回以上）
- よく読む（2日1回以上）
- ときどき読む（週に一回以上）
- たまに読む（月に1回以上）
- まったく読まない（Q6へ進む）

5.日本語でどのジャンルの文章をよく読んでいますか（日本語の教科書は含みません）

（複数回答可）

- 新聞
- 雑誌
- 新聞の電子版やインターネット上の記事
- 漫画
- 小説
- 興味のある分野の本
- その他（…）

6.日本語で読むことについて悩んでいることがありますか

- はい（Q7へ進む）
- いいえ（Q8へ進む）

7.Q6に「はい」を答えた方は悩んでいることを教えてください（複数回答可）

- 読む時間がない
- 分からない言葉が多い

- 分らない文法が多い
- 漢字の読み方がわからない
- 読むときのスピードが遅くて、読むのに時間がかかる
- 読みたいものやおもしろいものが見つからない
- 読む習慣がない
- その他 (…)

8.日本語で読むのは日本語を勉強したり運用したりすることに役に立つと思いますか

- そう思う
- ややそう思う
- どちらも言えない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

9. Q8 で「そう思う」「ややそう思う」と答えた人に聞きます。日本語で読むのは、どんなことに役に立つと思いますか (複数回答可)

- 言葉が増える
- 漢字が覚えられる
- 単語と文法の意味と使い方が深く理解できる
- 読むほどスピードが速くなる
- 創造力が磨かれる
- 知識が増える
- 日本語で考える力が身につけられる
- その他 (…)

10.日本語の教科書以外でいろいろな文章を読むことは必要だと思いますか

- そう思う
- ややそう思う
- どちらも言えない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

11. Q10 で「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」と答えた方は理由を教えてください。

(自由に書いてもらう)

12.今後日本語で読む習慣を身につけたいですか。

- はい
- いいえ

ご協力ありがとうございました。